# 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 13時50分 作成

1 頁

(簡略番号 040354)

当初予算

間哈留亏 040304 ) 当初了异									白.別		
款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課	≐田 東女 4士 田 安百			所属	課コード	1501000	0000	
項 01 保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	<b>间空和未</b> 积	うち復活額	一般財源	所原	<b>属課名</b>	健康対策	 策課	
目 01 保健衛生総務費	F4 0F0	F4 0F0	67 607			0	内約	泉番号			
大事業 064 妊婦・乳幼児健康診査事業	51,058	51,058	67,697	62,788	0	Ü	実	部	子育てをす	支援し、お年寄りが元気が	
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』	」がいきいき	<u>*</u> 実施計画計上額
小事業 00	財源内訳		•			00 700	計	節			
細事業 0	1	0	0	0	0	62,788	画	細節	i 健康づく!	〕・保健サービスの充実	-
・事業の概要と必要性					節					F度の財源内訳	I
礼幼児に対して総合的な健康診査を実施し、身体発育、	精神発達の状	態を把握する。	ととも	X	分	金 額	財源	款」	頁 目		金 額
こ、障害の早期発見と養育支援、育児に関する相談及び	指導、助言を	行うことで、	育児負	4 共済費		16					
旦の軽減に努める。	の空床の欠せ	₩\# <b>+</b> □□ >		7 賃金		210					
また、妊婦への健康診査を実施することで、母体や胎児	の健康の保持	、瑁進を図る。	•	8 報償費		9,771					
				11 需用費 12 役務費		657 1,853					
				12   仅份員   13   委託料		49,898					
				18 備品購力	入費	10,000					
				19 負担金衫	前助及び交付	383					
10 16 14 A				4							
2. 根拠法令 3. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.											
母子保健法第12条、13条、発達障害者支援法第5条 	ŧ			4							
・. 用地の状況											
				4							
・. 基本計画との関連											
				1							
・. 本年度の計画効果											
・乳児一般健康診査	· F. + 144-11- /5		·-								
生後3~4ヶ月時に1回、9~10ヶ月時に1回、委託 礼児期における心身の異常等を早期発見でき、適切な治	送療機関で個. ※廃め指道が行	別万式にて実施	池								
もん期にのける心身の異常寺を干期先兄とさ、週のなだ ・6 ヶ月児健康診査	が、これ会が1)	んる。									
閻別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センター	で集団方式で	実施									
・1歳6ヶ月児健康診査				6 . 財源の							
固別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センター ・3歳児健康診査	で集団万式で	<b>美</b> 肔		1 財源内計	₹						
□ B M 元 E B B B B B B B B B B B B B B B B B B	で集団方式で	実施		すべて一般	財源						
・妊婦一般健康診査											
壬婦に対して、5回の医療機関における健康診査を実施 壬婦に対して、5回の医療機関における健康診査を実施	する。なお、	多胎									
壬娠妊婦には、計10回の健康診査を実施する。 建康診査の実施回数を増やすことで妊娠出産にかかる経	溶的不安を軽	減し.									
<b>責極的な健康診査の受診へとつながる。</b>											
壬娠中毒症やB型肝炎ウイルスキャリア等の妊娠中の異常	常を早期に発見	見し、									
指導と治療を行うことで、母性と胎児の健康の保持が図	]れる。 7.22 400円										
単価は26,560円で中国4県は統一されている。島根県のる 鳥取県内の他市町村の状況は別添のとおり。	かა3,480円。										
				1							
目的 別											
生質 別											

# 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 13時51分 作成

1頁

(簡略番号 043243)

当初予算

		3017								11 17%			
款	04	衛生費	前年度	前年度	各 課	調整結果額					15010000		
項	01	保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	砂笠和木餅	うち復活額	一般財源	所	属課名	健康対策	課	
目	01	保健衛生総務費	1,506	1,960	1,743	1,506	0	0	内約	泉番号			
	066	5 歳児健康診査事業	1,500	·	1,743	·		Ū	実	部	子育てを支	援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』	がいきいき	大旭   四   工   日
小事業	00		財源内訳	134	0	C	0	1,372	計	節		やかにくらせる健康と福	0
細事業	0			104				1,572	画	細節		・保健サービスの充実	
1 . 事業の	の概	要と必要性				_	節					度の財源内訳	
		こは発見が困難である発達障がいを早期に	発見して、対象	象児及び保護者	<b></b>		[分	金額	財源			節細節	金額
2.根拠3.根障害4.基本障5.達1(2.)経済	法支援が一画の別には、一般では、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	爰法 況 との関連 計画効果 ひびその疑いのある5歳児を対象とし、つる 、 市内保育園、幼稚園(56箇所)を臨) 保護者及び保育士等に対し、園及び家に相談に応じる。	床心理士等の『 庭においての『 診及びその保』	専門職員が巡回 問題行動につい 選者からの相談	ハての ※対応	8 11 2 2 3 3 18 間	入費	972 72 30 432				02 007 対策交付金	134
	乡前孝	を保健センターで月一回実施。脳神経が適切な支援を行なう。また、必要にが適切な支援を行なう。また、必要に対な 1 教室 4 回とし、年 3 教室実施。保護 適切な対応を行なうことができるよう 3 児に対し、就学までの支援策の検討	文抜りる。よん	<b>新の紹介を行</b> がいの特性をJ た、発達障がい	d 型解 い の あ	Ⅰ 評価結果・		善	巜	者に対	し就学に向	]けた適切な支援を行	<b>すうため</b>
目的別													
性質別													

平成20年 2月13日 13時52分 作成

平成20年度 001 一般会計		小火儿	шı <del>л</del> т	未似女目	1		_		2月13日 13時		1 貝
(簡略番号 011705) 当初予算									者:財政課	3	
款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課	調整結果額					1501000000		
項 01 保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	門正加木品	うち復活額	一般財源			健康対策課		
目 02 老人保健事業費	272,690	286,396	281,191	272,664	0	0		線番号			
大事業   020   がん検診事業	272,090	200,390	201,191	272,004		U	] 実	部	子育てを支援し、な	お年寄りが元気な	実施計画計上額
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』がいき	きいき	天心 间间 1 工 税
小事業 00	財源内訳	0	0	0	61,971	210,693	計	節	安心して健やかにく	くらせる健康と福	0
細事業 0			U	"	61,971	210,093	画	細節	健康づくり・保健+	サービスの充実	O
1.事業の概要と必要性					節				本年度の	財源内訳	
がんを早期に発見し、早期治療でその進行を遅らせ、ま	た、撲滅し、	ひいては医療質	費の削		分	金 額	財源			田節	金額
減を図ることを目的に各種がん検診を実施する。	( 350,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	O 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	22 -2 133	4 共済費		5	諸収	21 0	3 03 03	035	61,971
				7 賃金		776		健康診	查費負担金		,
				8 報償費		47					
				9 旅費		10					
				11 需用費		975					
				12 役務費		2,953					
				13 委託料		267,898					
2.根拠法令				1							
健康増進法											
3.用地の状況				1							
3 . 用地の1/k / l											
4 甘土は恵しの明本				-							
4.基本計画との関連											
- + <del></del>				4							
5 . 本年度の計画効果											
がんの早期発見・早期治療を目的に以下の検診を実施す	る。	÷	A								
胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診   等に委託し、7月から12月の間、個別検診を実施する	については、	馬取県西部医院 4. 検診・時が、	郭会 4. 按								
寺に安託し、 / 月から   2月の间、個別快診を美施する   診は、検診車による集団検診を実施する。	。また、月か	かた 大田 かんりょう	∕ (1) ∱ (1)								
また 必要な方には 精率給杏の受診を制援する											
受診者負担金については次のとおり負担金を徴収する。   料。	ただし、生活	保護世帯の方し	は無	6 . 財源の				1			
料。				1 財源の説明	本人負担	金					
	÷⊞ 1X 111 <del>111</del>	<b>⊕</b>		胃がん検診	》(個別)@3,4	00円×8,190	人 + @	1,100円	3,510人=31	,707,000円	
70才以上の者及び市民税非課税世帯の者 胃がん検診(個別) 1,100円	課税世帯 3,400円	の有			(集団)@1,4	·00円× 730.	人 +	@400円	× 370人 = ′	1,170,000円	
胃がん検診(集団) 400円	1,400円			子宮がん検	診(頸部)@2	,100円×4,10	30人	+ @700F	×1,770人 = 9	,912,000円	
子宮がん検診(頸部のみ) 700円	2,100円			   吐が / +☆÷/	(体部めり	)@3,600円×	154,	人 + @1,2	200円×66人=	633,600円	
子宮がん検診(頸部+体部) 1,200円	3.600円			┃	%(咯烫快直 <i>)</i> \$\$ ⋒1 300田	₩900円 X 216.	<u>ሊ</u> + ⊌ በለበነ	300 × 92 T × 4 0	2人=222,000円 30人= 14,008,0	000 🖽	
乳がん検診 600円	1,800円			乳がん検診	8 01 800円	x 2 100 人 + (	® <del>4</del> 001 ⋒6001	コスキ,00 円×900	人 = 4,320,000円	- F	
肺がん検診(喀痰検査のみ) 300円	900円			12 事務事業	嘗評価の反映状	況		J / C C C C	1,020,0001	_	
大腸がん検診 400円	1,300円			┃ 評価結果	.胃がん・子宮	がん・・・現状	維持				
					大腸がん・乳肺がん・・充動	がん・・・効率位	化・記	以善			
				     檢診受診変型	- 胛かん・・・ 允ま カバ特宓姶杏孚	も・払入 診窓の向 b	计会	老への	受診勧奨が必要。		
目的別					い作品は且又	が光の川上、	Y) %	H W	×10知关儿"必安。		
性質別											
				i							

歳出予算事業概要書

平成20年度 001 一般会計

平成20年 2月13日 13時53分 作成 作 成 者・財政課 3

1頁

十成20千度 001 一放云司		ו אניו	<b>ш</b> ј <del>д т</del>	大阪女目	1		_	<b>⊢11%</b> ∠∪ <del>++</del>	- Z/J 13 LJ	19mg0921 JFM	1 其
_(簡略番号 044979) 当初予算								作 成	者:財政	課 3	
款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課	≐田本女女士田安古			所属	『課コート゛	150100000	00	
項 01 保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	神空紀未供	うち復活額	一般財源	所.	属課名	健康対策	 果	
目 02 老人保健事業費	0	0	91.611		0		内	線番号			
大事業   047   後期高齢者健康診査事業	l o	0	91,011	91,541	0	0	実	部	子育てを支援	<b>もし、お年寄りが元気な</b>	호 선수 소교 교수 나 무현
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』フ	がいきいき	→ 実施計画計上額
小事業 00	財源内訳	0	0		04 544	0	計	節	安心して健や	かにくらせる健康と福	0
細事業 0	1	0	0	0	91,541	0	画	細節	健康づくり・	保健サービスの充実	<b>∃</b>
1.事業の概要と必要性	•				節			•	本年月	度の財源内訳	
後期高齢者医療広域連合の委託をうけて、75歳以上の	の高齢者を対	象に健康診査	事業を		分	金 額	財源				金 額
実施し、健康の保持増進を図る。				11 需用費					3 03 0		8,500
<事業の効果 >   糖尿病等の生活習慣病を早期発見することにより、高齢	老の生活の質	の向上を図る:	ニレが	12 役務費		120			查費負担金 000000000000000000000000000000000000		00,000
個別の主角目間がを十期光光することにより、同梱でしてきる。	日の土冶の貝	の向工を図る。	C C /J.	13 委託料		91,215	ॉ		3 03 0 査広域連合		60,000
							  諸収	(E) (21 0)	13 03 0	兵12並 3 208	23,041
							" "	生活機	能評価健診	介護保険特別会計	
2.根拠法令				1							
高齢者医療確保法											
3 . 用地の状況				1							
5 . 713-13 S V VVIII											
4.基本計画との関連				1							
- ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・											
5 . 本年度の計画効果				┨ │							
鳥取県西部医師会に委託し、7月から12月の間、個別	健診方式で宝	施する									
一般健診本人負担額は、広域連合の取り決めにより50	ほじんれて来 0円とする。	ルビタ る。									
│ 受診予定者 7,000人×@10,000円=70	,000,0	0.0円,									
特別健診受診者として胃がん検診、大腸がん検診及びその   受診予定者 1,000人×@21,215=21,	の他検査を併っている	せて実施する。 ^罒	•								
支診   左右   1 , 0 0 0 人 x @ 2 1 , 2 1 3 - 2 1 ,	213,00	0 🖸		6 . 財源の	=当□日						
				1 財源内訳	<b>点ル P</b> 月						
				健康診査広境	城連合負担金(	課税世帯)@7	7,500	×8,000	0人=60,00	0,000円	
				一般健診本人	<b>、負担金 050</b>	0円×7,000人	= 3,5	500,000	円		
				特別健診本/  生活機能並6	、貝担金 ®5,1 所介罐保除色堆	000円×1,000 3金 @2,063円	人 = t 3 <b>v</b> (	0,000,00 1 000 8	00円	12 0/17 020円	
				土/口域的2011	山八岐水大只	@5,090F	x (	8,000人	$\times 27\%$ ) =	10,994,400円	
						,	`	,	,	, ,	
				_							
目的別											
性質別											
[ 1				1							

## 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 13時54分 作成

1 頁

(簡略番号 002447) 作 成 者:財政課 3 ■ 所屋課フート 1501000000 当初予算 前午度 前午度 夕 钾

款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課	調整結果額					1501000000	
項 01 保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	<b>响</b> 金和木包	うち復活額	一般財源			健康対策課	
目 03 予防費	77.707	104 106	120,000	05 246	0	0	内約	泉番号		
大事業 001 予防接種事業	77,707	104,186	120,000	95,316	ا	U	実	部	子育てを支援し、お年寄り	りが元気な
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』がいきいき	実施計画計上額
小事業 00	財源内訳	•		_		05.040	計	節	安心して健やかにくらせ	
細事業 0		0	0	0	0	95,316	画	細節	健康づくり・保健サービ	 スの充実
1.事業の概要と必要性			I		節				本年度の財源	
乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染	する恐れのある	る疾病の発生	及びま	区	分	金 額	財源	款工		金額
ん延を防止する。				4 共済費		5				
更に、現在の10代は麻しんワクチンを接種しておらず、	かつ、麻しん	に罹患してい	ない者	7 賃金		240				
が一定数存在すること、更に、1回目のワクチン接種で気 するため、この度、10代へのMR(麻しん風しん混合)ワ	記役を獲侍でさ クチン埃種が	びかつに有刀 首λされた	<b>^</b> 仔仕	8 報償費		2,316				
「 y so le so le so le so le le so le	<b>ノ ノ ノ ]女1至</b> 力 *	寺八〇10八〇。		9 旅費 11 需用費		1,546				
				12 役務費		716				
				13 委託料		90,493				
						,				
2.根拠法令										
予防接種法第3条										
3 . 用地の状況										
4 . 基本計画との関連										
				]						
5 . 本年度の計画効果										
予防接種予診票を対象者に交付し、麻しん・風しん混合、	、百日せき・	ジフテリア・	破傷風							
混合、ジフテリア・破傷風混合、日本脳炎予防接種につ 実施。ポリオ予防接種については、保健センターで集団	いては、委託[	医療機関個別:	方式で							
美旭。ホリオア防接種については、休健センダーで集団。   更に10代のMR接種については、鳥取県西部医師会に委	ク丸で美胞(' 钎1, 個別接:	午24凹)9 <sup>・</sup> 種で行う	<b>ට</b> ං							
文に1010000000000000000000000000000000000	יאנניגושו יאסטע	i± ( i j ) 0								
				6 . 財源の	説明					
				1 財源内訳	すべて一般財	源				
目的別										
性質別										
				L						

#### 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 13時54分 作成

1頁

(簡略番号 002459) 当初予算 作 成 者:財政課 3 前年度 前年度 各 課 所属課コード 1501000000 04 衛生費 調整結果額うち復活額 要求額 頂 当初予算 現計予算 一般財源 所属課名 健康対策課 01 保健衛生費 目 内線番号 03 予防費 4,247 4,247 4,410 4,247 0 実 大事業 002 結核予防事業(結核健診) 部 子育てを支援し、お年寄りが元気な 実施計画計上額 施 一般財源 章 中事業 国庫支出金|県支出金 地方債 その他 00 『ひと』がいきいき 計 小事業 00 財源内訳 安心して健やかにくらせる健康と福 0 0 0 4,247 細事業 画 細 節 健康づくり・保健サービスの充実 0 1.事業の概要と必要性 節 本年度の財源内訳 区分 金額 財源 款 項 目 節 細節 金額 結核を早期に発見し、適正な医療の実施と結核のまん延の防止を図るため、40歳以上の 者に結核健康診断(胸部X線検査)を実施し、要精密者、要観察者には精密検査の受診( 11 需用費 胸部X線直接撮影)を勧奨する。 260 12 役務費 13 委託料 3,984

#### 2.根拠法令

感染症予防法第53条の2第3項

- 3. 用地の状況
- 4 . 基本計画との関連
- 5 . 本年度の計画効果

鳥取県保健事業団に委託し、集団方式で実施。1日3~8会場、年間約38日レントゲン車を 配車(旧淀江地区含む)する。

#### 6.財源の説明

- |1 財源内訳 すべて一般財源
- 2事務事業評価の反映状況
- 評価結果・・・現状維持

|結核の罹患状況は大幅に改善してきているが、依然として主要な感染症の一つである。ま た、感染力が強く、他へ感染する危険があるため、受診率の向上を図るよう健診の必要性 の周知に努める必要がある。

目的別

性質別

## 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 13時55分 作成

1 頁

(簡略番号 002463)

当初予算

款	04 衛生費	前年度	前年度	各 課					所属	: 1 - ト	1501	000000		
項	01 保健衛生費	当初予算	現計予算	要求額	調整	結果額	うち復活額	一般財源				対策課		
目	03 予防費	370 17异	况 门 了 异	女小识			ノジ技力領	川又只川亦		<u>⋾⊶⊤</u> 泉番号		刈束砞		
		3,473	3,473	3,282		3,282	0	0	中				カケ中のゼニケか	
	003 結核予防事業(予防接種)		日本ナルク	旧土山人	116	<b>→</b> /≢	7 A /IL	60 마소 VIE	実	部			、お年寄りが元気な	実施計画計上額
中事業			国庫支出金	県支出金	坦	方債	その他	一般財源	施	章			ハきいき	
小事業		財源内訳	0	0		0	0	3,282	計	節			にくらせる健康と福	l ol
細事業	0		ŭ					0,202	画	細質			健サービスの充実	
	の概要と必要性						節				7		の財源内訳	
生後6ヶ月	引未満の乳児に予防接種を実施することにより。 が発症した場合の重症化を防ぐとともに、結核	、結核に対す	る免疫力を高	め、発		X	分	金 額	財源	款	<u>頃</u>	<u> 節</u>	細節	金 額
		000000000000000000000000000000000000000	E C E V o		7 8 11 12	共賃報需役委 費 費 費 費 費 費 料		4 200 1,722 1,311 3 42						
2.根拠														
予防接種法														
3 . 用地(	の状況													
4 . 基本記	計画との関連													
	度の計画効果 F 2 4回)B C G接種を行う。保健センターで	集団方式で実	施する。											
日的即					6 1 財	 財源の記 源内訳	説明 すべて一般財	·····································						
目的別														
性質別														

平成20年 2月13日 13時56分 作成

( 簡略番号 当初予算 作 成 者:財政課 3 012184 ) 前年度 前年度 課 所属課コード 1501000000 04 衛生費 各 調整結果額 うち復活額 頂 当初予算 現計予算 要求額 一般財源 所属課名 健康対策課 01 保健衛生費 目 内線番号 03 予防費 73,585 82,139 80,591 74,858 0 実 大事業 006 インフルエンザ予防接種事業 部 子育てを支援し、お年寄りが元気な 実施計画計上額 施 一般財源 章 中事業 国庫支出金|県支出金 地方債 その他 00 『ひと』がいきいき 計 小事業 00 財源内訳 安心して健やかにくらせる健康と福 0 0 17,600 57,258 細事業 画 細 節 健康づくり・保健サービスの充実 0 1.事業の概要と必要性 節 本年度の財源内訳 区分 金額 財源|款 頂 目 節 細節 金額 インフルエンザの予防接種を実施することにより、インフルエンザによる高齢者の発病、 3 諸収 21 重症化を防止し、合わせてそのまん延の予防に資する事を目的とする。 4 共済費 03 03 03 122 17.600 インフルエンザ予防接種負担金 7 賃金 408 8 報償費 9 旅費 11 需用費 225 12 役務費 1.700 13 委託料 72.518 2.根拠法令 予防接種法第3条 3. 用地の状況 |4.基本計画との関連 5 . 本年度の計画効果 65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能または呼吸器 の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働 省令で定める者のうち、希望する者にインフルエンザ予防接種を実施する。65歳以上の高 齢者には全員に個別通知をするほか、広報等で周知を図る。鳥取県西部医師会に委託し、 個別接種方式で実施。実施回数は一人一回で、自己負担金(1,000円)、市民税非課税世帯 のものは自己負担金(500円)を徴収する。ただし、生活保護世帯のものは無料。 |6.財源の説明 1 財源内訳 本人負担金 @1,000円×13,200人=13,200,000円 @500円× 8.800人 = 4.400.000円 2事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 高齢者の増加により、個人及び集団免疫力の低下が考えられることから、受診率の向上が |必要である。そのため、引き続き個人通知、市報等による情報提供と周知を図る必要が ある。 目的別 性質別

## 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時41分 作成 1 頁

(簡略番号 043640 ) 作 成 者:財政課 4 当初予算 前任度一前任度 夕 钿

款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課		<b>(士田)</b> 安百			所属	誤コード	1002000000		
項 02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	神光	和木餅	うち復活額	一般財源	所属	<b>属課名</b>	環境政策課		
目 01 清掃総務費	2 000	2 000	0.074				0	内約	泉番号			
大事業 031 家庭系生ごみ減量化事業	3,989	3,989	3,671		3,330	0	U	実	部	ゆとりある	心豊かな米子	
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源	施	章	『暮らし』	がいきいき	── 実施計画計上額
小事業 00	財源内訳	0	0			2 000	330	計	節	魅力あふれる定	全住のまちづくり	0
細事業 0		U	0		0	3,000	330	画	細節	清潔な環境	づくり	
1.事業の概要と必要性						節				本年度	の財源内訳	
(1)事業の概要					X	分	金 額	財源				金 額
マラックの約40%を占める生ごみの減量化のする意識を高めるために、生ごみ処理機及び処理また、生ごみ回収モデル事業の実施により、生いての効果や可能性を検討する。 (2)事業効果 一般家庭から排出される生ごみの自己処理や減ごみ減量化を促進し、市民のごみ分別意識の向上会の一手段となる。  2.根拠法令 3.用地の状況 4.基本計画との関連  5.本年度の計画効果 (1)生ごみ処理機等購入費助成補助 300万円 (2)生ごみ回収モデル事業対象 200世帯	容器の購入に ごみ分別回収 <sup>2</sup> 量化・堆肥化 <sup>2</sup>	際して助成をや生ごみ堆肥か を促進し、市	行う。 化につ 民の生	13	需用費 委託料 負担金補	前助及び交付				2 03 01 里手数料	008	3,000
目的別性質別				ア. 🛚	財源の記 対源内訳 ・一般財	理手数料	3,000千円 330千円					

当初予算

1頁

平成20年 2月13日 09時45分 作成 作 成 者:財政課 4

									11 12%			•	
款	04 衛生費	前年度	前年度	各 課	調整結果額					100400			
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	門並和木餅	うち復活額	一般財源	所属	<b>属課名</b>	環境事	業課		
目	02 塵芥処理費	970,659	986,259	1,165,378	1,044,902	0	0		泉番号				
大事業	001 クリーンセンター運転事業	370,039	900,209	1,100,376	1,044,902			実	部	ゆとり	ある,	心豊かな米子	宇体計画計上層
中事業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『暮ら	<u>し</u> 』7	がいきいき	── 実施計画計上額
小事業	00	財源内訳	0	0	0	433,582	611,320	計	節	魅力ある	ふれる定	住のまちづくり	0
細事業	0		ا	U	0	433,362	011,320	画	細節	清潔な	環境	づくり	
1.事業	の概要と必要性					節						の財源内訳	
(1)事	<b>業概要</b>					分	金 額	財源				細節	金 額
	子市クリーンセンターの運転管理業務				1 報酬		3,640	手数	14 0	2 03		002	389,317
(2)事論	<sup></sup> 駅に運転管理することで、安定した可燃ごみの	控却処理を行	<b>うことができ</b> え	3	4 共済費 7 賃金		626	   <u></u> ≢≠।।⊽	回燃物:	処理手数 3 03	汉料 02	003	106
	がに建設自住することで、文定した可然といい	が知を注て门	JCCh CE	<b>o</b> ,	/  貝並   8  報償費		579					環境事業課)	106
					11 需用費		155,601	諸収	21 0	3 03	03	080	24,459
					12 役務費		197		余熱発	電電力山	以入		
					13 委託料		772,746					081	93
					┃ 14 使用料】 ┃ 15 工事請負		100,000					環境事業課) 118	19,607
2 . 根拠	法令				16 原材料		11,235	m 4X	コーツ	。 処理費負	US 負担余	110	19,007
	・ユ、 処理及び清掃に関する法律				18 備品購		278		7 ///// 1/2	~	-<1	•	
3 . 用地	の状況				1								
7,3 5													
4 . 基本	計画との関連				1								
1	度の計画効果				1								
(1)事 米子市 焼却	ἔ計画 ħ及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量 処理することにより、市民の快適な生活環境を	を、安全かつ <sup>:</sup> 確保する。	衛生的に										
					6.財源の	説明							
					┃1 財源内訳 ┃(1) 可燃物	7処理手数料:	施設に持ち込	₹ħ.	たごみの	の量に点	5じて:	<b>弾√∐∇</b>	
					(平成	₹19年4月から1	90円/10kg)						
					(2)庁舎電	<b>『気等使用料:</b>	米子市クリー	-ンセ	ンター	内に設置	置され	た自動販売機の	D
					(3)余埶系	<b>全国工工工工</b>	電気使用料ごみ焼却時に	発生	する埶々	をボイラ	ラーで	回収して発電す	ta.
							施設内で使用	ずる	が余剰	分を売電	置する。	ロベンマルモア 固形化し売却す	
					(4)有価物	7等壳払収入:	溶融した焼却	灰に	含まれる	る金属店	対を	固形化し売却す	する。
						が 処理費負担金 呼価の反映状況		30) C	の処理器	<b>汪</b> 莫貝拉	ᆣ		
					評価結果	!・・・効率化	・改善:1次	評価を _ るた	を支持す め、各勢	<sup>-</sup> る 委託業務	多の内質	容を精査した。	
目的別					1						_		
性質別													
	An A 41												

1 頁

平成20年 2月13日 09時42分 作成

(簡略番号	를	012434 ) 当初予算					-			作 成	者:財政	<b>文課 4</b>	
款	04	衛生費	前年度	前年度	各 課	≐田 較 4士 田 安百			所属	課コート゛	10020000	00	
項	02	清掃費	当初予算	現計予算	要求額	神空和未供	うち復活額	一般財源			環境政策	課	
目		塵芥処理費	474,231	470,231	474,057	1				線番号			
	021	分別収集事業(環境政策課)	474,201	,	,	,			」実	部	ゆとりあ	る心豊かな米子	
中事業	00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『暮らし	』がいきいき	大地山田山工政
小事業	00		財源内訳	0	0	0	237.868	229,147	計	節	10.00	る定住のまちづくり	0
細事業	0				<u>_</u>		20.,000	220,111	画	細節	清潔な環	境づくり	
		要と必要性					節	<b>△</b> •=	n LVET	±6 T		度の財源内訳	
(1)事	業の	既要 ᄝᅙᇝᄼᆘᄔᆈᅕゎぇゔュの八메四集を宝饰・	<del>オ</del> スレレナル	その字体の:	ための	1 報酬	分	金額	財源	<u>款 I</u>		<u>節 細節</u> 01 003	金額
住	一般。	家庭から排出されるごみの分別収集を実施 発等を行い、一般廃棄物の資源化・適正処3	9ることもに、 理を推進する	、ての美旭の。	にめい	1 報酬					2 03 ( 請手数料	01 003	130
	また、	資源ごみの集団回収を実施している自治:	会・子供会等	の団体に対し	て、奨	7 賃金					2 03 (	01 008	237,129
励	金を変	で付することにより、ごみのリサイクルと	減量化を推進	する。		8 報償費		4,581		ごみ処	理手数料		
(2)事	<b>坐</b> 効!					11 需用費		1,691	財産	17 0	1 01 (	01 008	9
(-)-	一般	、 発棄物の資源化・適正処理、ごみ問題に対 <sup>・</sup>	する意識の向	上が図られる。	<b>,</b>	12 役務費 13 委託料		460 58 <u>0</u>	┃ ┃╪╪║∇	工地貝·	付料(環境 3 03 (	見以束誅 <i>)</i> 13 200	600
						19 負担金	補助及び交付	163			告料(環境		000
- 15.11						27 公課費							
2.根拠			<b>生 机应充</b>	物の加田は士	の事数								
		里及び清掃に関する法律第 6 条の 2 に基づる。 `''	さ、一般発来	初の処理は中	の貝務	4							
3 . 用地	小小水	况											
/ 甘木	ᅪᇑ	との関連				-							
4 . 基本	司四	この財理											
5 木年	度の	 計画効果				1							
		司 画 効果 }別収集の実施											
	13分												
	7.55	N 手式加田の中佐											
( 2 ) こ	か寺( 田済	D委託処理の実施 吃電池・蛍光管、白色発泡スチロール・ト	レーの処理委	託									
			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	40		6 . 財源の							
(3)資	源ご	り回収運動推進事業の実施 り回収運動推進団体への奨励金の交付 約8	on団体子字			ア.財源内記	Ŕ						
具	源しる 奨励:	テ回収運動推進団体への奨励金の文刊 (約7 金の額 古紙類 1kgあたり5円、空瓶類 1本	50団体 ) 足			・特定則	加速(東新)	工 米九 火 1	ヘイエ	п			
	- 4	空瓶ケーズ類 1個あたり6円、金属	類・衣類 1k	gあたり3円			J申請(更新) ⊁処理手数料	237,12	30千F 29千F				
(1)=	ᅭᄼ	別収集カレンダーの作成、配付				土均	也貸付料	,	9 <del>+</del> F	9			
(4)	UF / 1	194X来ガレンク のIFが、EU19				広報   ・一般則	8広告料	60 229,1	00主Ê	9			
(5)啓	発事	業の実施				イ・事務事業	<sup>』原</sup> といれてはいない といっぱい かんだい かんだい かんだい かんだい かんしょ かんしょう かんしょう かいしょう かんしょう かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく	229,11 於況	4/ -	J			
						・一般原	<b>E棄物収集運搬</b>	B事業…効率化	上・改	善			
						・資源ご	ごみ回収運動推	E進事業充実	€・拡	允			
目的別						1							
性質別													

#### 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時42分 作成

1 頁

( 簡略番号 当初予算 042018) 作 成 者:財政課 4 前年度 前年度 課 所属課コード 1002000000 04 衛生費 各 調整結果額 要求額 うち復活額 頂 当初予算 現計予算 一般財源 所属課名 環境政策課 02 清掃費 目 内線番号 02 摩芥処理費 117,245 94,345 76,801 74,506 0 実 大事業 部 |031||ごみ有料化事業 ゆとりある心豊かな米子 実施計画計上額 施 地方債 一般財源 章 中事業 国庫支出金|県支出金 その他 00 『暮らし』がいきいき 計 節 小事業 00 財源内訳 魅力あふれる定住のまちづくり 0 0 0 0 74,506 細事業 画 細 節 清潔な環境づくり 0 節 1.事業の概要と必要性 本年度の財源内訳 区分 金 額 財源|款 頂 目 節 細節 金額 平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本計画では、平成22年度のごみ排出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量することとしており、この目標 8 報償費 1,090 手数 14 02 03 01 008 74.506 を達成するためには、更なるごみの減量化を推進していかなければならない。 9 旅費 ごみ処理手数料 平成19年4月1日から、ごみ減量化の一層の推進、ごみ排出量に応じた費用負担の 11 需用費 公平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観点から、ごみ処理の有料化を 12 役務費 51.991 実施した。 13 委託料 21,375 有料化したごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ(不燃性粗大ごみを含む)で、指定ごみ 14 使用料及び賃借料 袋又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。 19 負担金補助及び交付 2.根拠法令 3 . 用地の状況 4.基本計画との関連 5. 本年度の計画効果 1 事業計画 (1) 有料化の実施 平成19年4月1日から (2)指定ごみ袋・収集シールの製造、販売 指定ごみ袋 大袋(40ぱ) 処理手数料 中袋(20%) 処理手数料 30円 小袋(10粽) 処理手数料 15円 |6.財源の説明 収集シール 処理手数料 60円 (1)財源内訳 指定袋等取扱店等で指定袋・収集シールを販売、交付 ・ごみ処理手数料 74.506.000円 (3)ボランティア清掃用指定ごみ袋、収集シールの製造、配布 (2)事務事業評価の反映状況 事業効果 実施 ごみ排出量減量見込み 19年度の減量効果の継続と減量の一層の推進 ごみ処理手数料収入見込み総額 336.957千円 目的別 性質別

当初予算

(簡略番号 043018)

# 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時46分 作成

1頁

款 04 衛生費		前年度	前年度	各 課	÷□ ±6/+ □ \$=			所層		10040	00000	
項 02 清掃費		当初予算	現計予算	要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源			環境事		
目 02 塵芥処理	里貴	255 205	255 005	244 022	244 225		0	内	線番号			
大事業 032 溶融スラ	ラグストックヤード整備事業	255,865	255,865	311,822	311,335	0	0	実	部	ゆとじ	)ある心豊かな米子	chthair L
中事業 00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『暮ら	らし』がいきいき	一 実施計画計上額
小事業 00		財源内訳	101,945	0	209.300	0	90	計	節	魅力あれ	ふれる定住のまちづくり	0
細事業 0			101,945	0	209,300		90	画	細節	清潔な	は環境づくり	0
1.事業の概要と必要	要性					節					年度の財源内訳	
(1)事業 情報 場別 場別 場別 は 1	解体し、跡地に溶融スラグストッ 、米子市クリーンセンターの設置 上からも早急に解体する必要があ 有効利用については、現在暫定的 跡地に一定量保管できるスックヤ 付金交付要綱	に伴い廃止しる。 な置場を利用 ードを建設す	た施設であり、 しての試験的することで、さ	利用に	1 4 8 9 11 12 13 15 18	分 費 費 記明 製社会形成推進	0 65 6,200 500 1,035 298,035 5,500 交付金 10 財源	1,94 <b>5</b> 9,300 90	i 15 で 循環型 i 22 で i 22 で i 20 の i 20 o i 2	<u>頃 目</u> 12 03 社会形が 01 02 ラグス	節 細節	金額 101,945 209,300
目的別性質別												

#### 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時43分 作成

1頁

( 簡略番号 当初予算 043641 ) 作 成 者:財政課 4 前年度 前年度 所属課コード 1002000000 04 衛生費 各 課 調整結果額 うち復活額 要求額 頂 当初予算 現計予算 一般財源 所属課名 環境政策課 02 清掃費 目 内線番号 02 摩芥処理費 1,500 1,500 2,276 1,812 0 実 大事業 部 034 不法投棄対策事業(啓発) ゆとりある心豊かな米子 実施計画計上額 施 地方債 一般財源 章 中事業 国庫支出金|県支出金 その他 00 『暮らし』がいきいき 計 節 小事業 00 財源内訳 魅力あふれる定住のまちづくり 0 0 500 1,312 細事業 画 細 節 清潔な環境づくり 0 節 1.事業の概要と必要性 本年度の財源内訳 区分 金 額 財源|款 頂 目 節 細節 金 額 ごみ有料化の実施に伴い、不法投棄、不適正なごみの持ち出し、ポイ捨てなどが増え ではという市民からの意見も多い。地域の環境を守り、また、ごみ有料化実施に市民の 1 報酬 42 手数 14 02 03 01 008 1.312 理解・協力を得るために、防止対策を強化する必要がある。 ごみ処理手数料 11 | 需用費 500 不法投棄は犯罪であるという広報・啓発とともに、看板の設置や、パトロールコースの拡大、不法投棄常習地区を対象にした不法投棄監視員の設置、各地区への不法投棄対 13 委託料 1.000 都道 16 02 03 02 500 投棄・漂着廃棄物処理事業補助金 19 負担金補助及び交付 策補助金の交付など、不法投棄をさせない環境整備等について行政と地域が連携して防 止対策を行う。また、ポイ捨て禁止条例の施行や、看板の設置など、ポイ捨て禁止、地 域の環境美化対策を行う。 2.根拠法令 3 . 用地の状況 4.基本計画との関連 |5.本年度の計画効果 (1)事業計画 不法投棄禁止看板、環境美化・ポイ捨て禁止看板の設置 不法投棄対策補助金 2 7 地区 不法投棄監視員の設置 6 地区 x 1 名 パトロールコースの拡大と緊急対応体制の強化 ごみステーションでの指導・啓発 |6.財源の説明 ポイ捨て禁止条例の施行 (1)財源内訳 犬の糞処理袋の配布 ・ごみ処理手数料 1.312.000円 啓発 広報よなご、ホームページ、部用車など (2)事業効果 不法投棄、ポイ捨て等をさせない環境整備と意識啓発が図られる。

目的別 性質別

## 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時46分 作成 1 頁

(簡略番号 043705) 作 成 者:財政課 4 当初予算 前任度一前任度 夕 钿

示人	04   衛生貿	則十反	別十垓	台 砞	国敕⋬	<b>姓里</b> 頞.					100400			
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額		和木铅	うち復活額	一般財源	所	属課名	環境事	業課		
目	02 塵芥処理費	1.000	1.000	1,806		1,200	0	0		線番号				
	035 不法投棄対策事業	1,000	,	,		,		•	」実	部	ゆとり	ある心豊	畳かな米子	│ ├ 実施計画計上額
中事業	00		国庫支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源	施	章	『暮ら	し』がい	きいき	关,爬引四引上
小事業	00	財源内訳	0	0		0	0	1,200	計	節	魅力ある	いれる定住の	まちづくり	
細事業	0		0	U		U	ا	1,200	画	細節	清潔な	環境づく	וי	
1.事業(	の概要と必要性						節						財源内訳	
(1)事業	<b>業概要</b>					X	分	金 額	財源	款I	頁 目	節細	節	金 額
不に振2 家45 ( )45 ( )特545 ( )45( )56( )67( )7( )( )8( )( )9( )( )9( )( )10 <td>展され、市において回収した特定家電品4品目と き適正に処理する。ただし、処理を依頼する際 ご必要がある。 法令 イクル法・資源有効利用促進法 の状況 計画との関連 変の計画効果</td> <td>搬入し、処理</td> <td>イクル料金を</td> <td><b>望法に</b></td> <td>6. 1</td> <td>材原の 原訳 財内 一般財</td> <td>説明</td> <td>1,200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	展され、市において回収した特定家電品4品目と き適正に処理する。ただし、処理を依頼する際 ご必要がある。 法令 イクル法・資源有効利用促進法 の状況 計画との関連 変の計画効果	搬入し、処理	イクル料金を	<b>望法に</b>	6. 1	材原の 原訳 財内 一般財	説明	1,200						
目的別														
性質別														

平成20年度 001 一般会計 (簡略番号 044073)

## 歳出予算事業概要書

平成20年 2月13日 09時44分 作成

1頁

十八人20千皮 001 八人公司		ו אניו	ш J <del>ж J</del>	**********	1					OSHG4471 IFIX	1 只
(簡略番号 044073) 当初予算									者:財政		
款 04 衛生費	前年度	前年度	各 課	÷田 あん+ 田 安五			所属	『課コート゛	10020000	00	
項 02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所	属課名	環境政策	 課	
目 02 塵芥処理費	24 060	20, 670	24 690	24 440	0	0	内	線番号			
大事業 036 ごみ有料化周知事業	31,960	29,670	24,689	21,148	0	0	実	部	ゆとりあ	る心豊かな米子	마// 하나 하나 나 하다
中事業 00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『暮らし	』がいきいき	── 実施計画計上額
小事業 00	財源内訳	0	0	0	04 440	0	計	節		る定住のまちづくり	0
細事業 0	1	0	0	0	21,148	0	画	細節	清潔な環	 境づくり	
1.事業の概要と必要性					節				本年	度の財源内訳	
平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本	計画では、平	成22年度の	ごみ排		分	金 額	財源			節細節	金 額
Ⅰ出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量す	ることとして	おり、この目を	標を译	11 需用費		20,848				008	21,010
成するためには、更なるごみの減量化を推進していかな 平成19年4月1日から、ごみ減量化の一層の推進、	けれはならな ごみ排出量に	い。 応じた費田負	田の公	12 役務費 13 委託料		104			理手数料 3 03 0	3 209	138
平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観	点から、ごみ	処理の有料化	を実施	りる安配が		190	商 4 <i>X</i> 		告料(環境		130
した。								IMTIXIM	iii ( ⁄4,₹/7π	1201KH/N /	
有料化したごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ(不燃性 又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。	粗大こみを含	む)で、指定	こか袋								
2.根拠法令				1							
3 . 用地の状況				1							
4.基本計画との関連				1							
1. 坐平明自己の原足											
				1							
1 事業計画											
(1)住民等への周知・啓発											
よなごみ通信(ごみ情報誌)、ホームページ等											
(2)負担軽減措置の実施 対象者に指定ごみ袋の交付   2 事業効果											
□ ごみ排出量減量見込み 平成19年度の減量効果の継	続と減量の一	層の推進		6 . 財源の							
ごみ処理手数料収入見込み総額 336,957千円				(1)財源内	訳						
				・ごみ処	理手数料		2	21,010,0			
				・広報位	ふ告料 ≸業評価の反映	h 14:0		138,0	000円		
				(2)事物事	未計画の区内	(1人)儿					
				4							
目的別											
性質別											
L											